



【予告】もうすぐ運動会！みなさんのご協力をお願いします！（総務部）



生徒の皆さんが楽しみにしている運動会が10月8日（土）に The Academy of the Holy Cross 校（A 校）で予定されています。昨年はコロナ禍の影響により規模を縮小した形での開催となりましたが、今年は3年ぶりに全生徒が一堂に会しての開催となり、生徒達、先生方をはじめ、事務局や運営委員も準備に熱が入ってきています。保護者のみなさんも含めたワシントン日本語学校関係者全員の力を合わせて思い出に残る運動会を作り上げていきましょう！

毎年、総務部より生徒・保護者のお手伝いをお願いしておりますが、今年も 9 月中旬に応募を開始する予定です。基本的に全家庭にご協力いただきたく、また登録は先着順になりますので、案内を確認の上、ご希望のお手伝いになるべく早くご応募ください。（中高生のみなさんは SSL 取得のチャンスです！）

「お手伝いの内容」※具体的な内容は募集案内にてご確認ください。

前日準備：10月7日（金）夕方 保護者・生徒合計 40 名程度
 当日準備：10月8日（土）競技開始前 保護者・生徒合計 40 名程度
 運動会運営補助：10月8日（土）10：00～15：00 保護者 100 名程度
 片付け：10月8日（土）競技終了後 保護者・生徒合計 40 名程度



米国日本通運株式会社は2022年1月より、
社名を**NXアメリカ株式会社**へ変更致しました。



帰国の際の引越はNXアメリカにお任せください

お問い合わせ、お申込みはNXアメリカ ワシントン営業所まで

TEL: (703)-661-8326 (日本語ダイヤル)

URL: <http://www.nittsu.com/hikkoshi>



日本語学校卒業後の大学生活

2018 年度高等部卒業生 遠藤かれん

私は 2 年前にアメリカから日本へ本帰国をし、上智大学総合人間科学部看護学科に入学しました。入学から既に 1 年が経ちますが、昨年 1 年間の振り返るだけでもたくさんの学びと思い出を築くことができたと感じています。私の昨年 1 年間の大学生活の様子を紹介するので、日本の大学への進学を考えている皆さんの参考になるといいな、と思います。

昨年 4 月に入学をし、看護師という自分と同じ夢を抱えている同級生に初めて会った時は仲間を見つけた感覚でとても嬉しく、これから一緒に授業や実習を行うと感じた瞬間、ワクワクした感情が沸いてきたことを今でも思い出します。学期が始まる前には、自分の授業スケジュールを組み立てる「履修登録」というものを行います。必要単位数を始め、必修・一般教養の受講科目や受講するタイミングなどその仕組みは想像を超える複雑さで、分厚い履修登録マニュアルを開きながらパソコンと向き合いました。入学式で親しくなった友達と協力しながら必死になって授業スケジュールを組み立てたことも今では良い思い出です。

大学は専門学校とは違い、自分の学科での学びの他に他学部の授業を取り学べる利点があります。履修登録の際に他学部の授業も吟味し、スケジュールに合わせて選択するといいいと思います。私自身、韓国語に興味があり高校生の頃から独学をしていて、大学で



入学式は夢へのスタートライン

も直接先生から学びたいと思っていたので、韓国語の授業を履修しました。他にも開発教育について世界中に存在する様々な事例を用いて、学生同士で考察していくという授業を取り、看護学生でいながら自分の専門領域外の知識を得る機会もありました。



大学のもう一つの良いところは、幅広い人脈を広げられることです。同じ日本語学校の同級生である友人が私と同じ大学に通っており、法学部に在籍する彼との繋がりを通して、他学部の学生とも仲良くなりました。今ではその仲間と同じサークルで活動しています。異なる学問を学ぶ学生同士が仲間になれるのも大学での醍醐味だと感じます。大学は授業はもちろん、部活動やサークルを通して様々な人々との出会いがあるので、積極的に参加して多くの学生との繋がりを持つことをお勧めします。また、大学の長い休みを利用して、アルバイト、インターンシップ、旅行など、社会人になる前に自分のやりたいことにいきり挑戦できます。



幅広い知識を備えた看護師に



日本語学校は、平日の現地校で慣れない英語にストレスを感じ、日々疲れ切っていた私の心の支えでした。運動会の応援団のダンス練習では、みんな慣れないながらも、そして忙しいスケジュールの合間を縫って放課後などに練習に励み、とても楽しかった思い出があります。小論文の授業でのディベートでは、授業参観で見に来ていた保護者を前にして緊張しながらも、チームメイトと協力しあって夢中で取り組んだのを今でも鮮明に記憶しています。国語の授業では毎週漢字テストがあったため、みんなが漢字ドリルを手に持ちながら登校していた姿を今となっては微笑ましく思い出します。土曜日だけはアメリカにいることを忘れ、友達や先生と日本語で会話し、自分らしく自然体でいられる、私にとって日本語学校は、そんな癒しの場所でした。もちろん日本語学校と現地校の両立など大変な部分もありましたが、小論文や国語の授業などで日本の高校生と同じように勉強を続けたことが日本の大学合格につながり、今の自分がいると思います。そのような機会をもらえた日本語学校には感謝の気持ちでいっぱいです。

思い出深い日本語学校の卒業式

現地校と日本語学校の両立は大変ですが、その先には楽しい大学生活が待っています。それぞれの目標に向かって頑張ってください。後輩の皆さんを応援しています。



【予告】年次総会は10月22日です

2022年度の年次総会が10月22日（土）に3年ぶりに対面にて開催されます。後日詳細を保護者の皆様へご連絡いたします。今回の総会は昨年と同様、管理運営委員会各部の活動を中心に報告・発表を行います。総会は皆様のご意見やご提案をいただく貴重な機会です。ぜひご参加いただけますようお願いいたします。総会についてのご質問は uneiiinkai@wjls.org までお寄せください。



【募集】次期管理運営委員募集



ワシントン日本語学校管理運営委員会（19名の保護者代表および学校長）では、管理運営委員として学校の管理運営に携わっていただける保護者の方を探しております。10月22日の年次総会以降、広報部および教育人事部に参加いただける学校保護者を各1名ずつ募集します。

- ・ 広報部：学校広報活動、みらい通信発行、会議議事録作成、総会とりまとめ等
- ・ 教育人事部：学校・家庭学習環境支援、入学面接支援、教職員雇用面接等

学校の組織図、広報部、教育人事部を含めた管理運営委員会の役割に関しては[学校ホームページ](#)をご参照ください。少しでもご興味がございましたら詳細についてご説明させていただきますので、管理運営委員会 (uneiiinkai@wjls.org) までお気軽にご連絡ください。保護者の皆様の管理運営委員会への積極的なご参加をお待ちしております。

委員長からの報告

日本語学校の夏休みも終わり、日に焼けた子どもたちが元気に日本語学校に戻ってきました。夏休みの間にみなちょっぴりたくましくなったようにも見えます。

さて、9月3日に開催された月例管理運営委員会では、学校中期運営方針に含まれる国語力向上に向けた「到達目標」に関する議論、学校コロナ対策のアップデート、教職員の学校細則に関する議論、10月8日の運動会に向けた確認準備、10月22日に開催される年次総会に関する話し合い等が行われました。特に「到達目標」に関しては2024年度からの本格導入に向け、今後も教職員の皆様と協力しながら計画を進めて参ります。到達目標（国語力ベーシックプラン）に関しては2021年2月20日の[保護者説明資料](#)および[学校中期運営方針](#)をご覧ください。

季節は夏の終わりとともに秋へと向かいます。日本語学校の秋の大運動会は、学校関係者が一堂にグラウンドに集結する一大行事です。昨年度の運動会は規模縮小のため保護者の参加をご遠慮いただきましたが、10月の大運動会では生徒達が一生懸命グラウンドを走り回る姿を応援していただけますようよろしくお願いします！

アマゾン・スマイルをご利用ください

[アマゾン・スマイル](#)をご利用いただくと、アマゾンでお買い物をするたびに、購入金額の0.5%が自動的にアマゾン社から当校へ寄付されます。保護者の皆様にはご負担がない形で寄付ができる仕組みです。オンラインショッピングの際にはぜひアマゾン・スマイルをご利用ください。



寄付にご協力ください！

Donate



ワシントン日本語学校では随時オンラインで寄付を募っております。ご協力いただける方は、本校ウェブサイトの[「寄付概要」ページ](#)にある左の画像をクリックしてください。



委員長： 渡辺政志
総務部： 成田伸一郎（部長）・大杉真名美・瀬尾学・竹村聡子・平井真人
財務部： グリフィン尚美（部長）・牛嶋 崇
教育人事部： 大島由美子（部長）・青木里来・塩崎桃子・善治聡人・マッキソック美穂
広報部： 小寺友美（部長）・河野真弓
学年代表： 松下桂子（低学年代表）・杉本純子（中学年代表）・田島美恵子（高学年代表）

